

1. 件 名：東海第二発電所の設計及び工事の計画の変更認可申請に係る審査への対応状況に関する面談

2. 日 時：令和4年4月12日 17時00分～17時10分

3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、片桐主任安全審査官、角谷主任安全審査官、

皆川主任安全審査官、宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職

日本原子力発電株式会社：

執行役員発電管理室長 山口 嘉温、他1名

5. 要 旨

（1）原子力規制庁から、令和4年3月1日に申請のあった東海第二発電所の設計及び工事の計画の変更認可申請に係る審査への対応状況について、日本原子力発電株式会社に対し、以下の点について伝えた。

- 設計変更に伴い設置許可基準規則等の基準適合性への影響を整理して説明するよう繰り返し指摘を行っているが、適確な回答が得られず、当初の想定より審査に時間がかかっていると認識しているが、事業者の認識を確認したい。

（2）これに対して、日本原子力発電株式会社から、指摘の点について認識は一致しており、審査対応の体制を強化し、今後の審査に適切に対応したいとの回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「原子力規制委員会における新型コロナウイルス感染症への対応」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、対面で実施した。

6. その他

提出資料：なし

以上